

工業所有権情報・研修館（INPIT）は新ビジネス創出を支援するため、知的財産の活用手法をまとめた「WITHコロナ知財活用ガイドブック」を2月1日に刊行する。具体的な戦略策定方法や成功事例などを紹介し、中堅・中小企業に対して知財活用ノウハウを提供する。ウィズコロナ・アフターコロナ時代において、ニユ

## ウィズコロナの知財活用を指南

INPIT、1日にガイド

「ノーマル（新常态）に適用したビジネスの構築を後押しする。WIHコロナ知財活用ガイドブックはINPITホームページ上でデータ提供を行うほか、3月上旬からINPITの知財総合支援窓口などで紙冊子を無料配布する予定。コロナ禍を受けて事業変革と新ビジョンの創出が求められる中、中堅・中小企業の相談支

援に用い、知財活用を喚起する。ガイドブックでは事情が伝わる透明マスクを開発したケースを紹介した。

INPITは知財活用を無料で支援する公的機関。全国に支援窓口を設置し、特許や商標、意匠など知財に関する課題解決について相談に応じる。弁理士や弁護士に加え、デザインの専門家も協力し企業訪問も行う。